取扱説明書

X-Large Fusion™ Manual Height Adjustable Mobile AV Cart for Dual Display

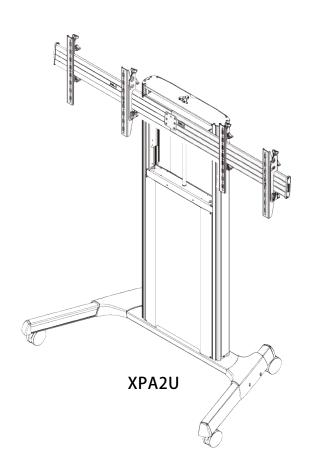
CHIEF® XPA2U

超大型２画面用ディスプレイスタンド（キャスタータイプ）

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用の前にこの 「取扱説明書」 をよくお読みのうえ正しくお使いください。

とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せる様に保管してください。

XPA2U

お客様へ

- ●本製品はお客様による組み立てが可能な製品です。
- ●取扱説明書で指定しているネジや固定金具は、説明書通りの数量を確実に取り付けてください。
- ●ディスプレイの高さ調整作業を行う際は安全のため、必ずまわりに人がいないことを確認してください。
- ●ディスプレイを取り付ける際は、スタンド高さを一番低い状態にしたうえで、作業をお願いします。

スタンドの高さ調整、または移動の作業を行う際は、まわりの人や物に十分に気を付けて安全には十分ご注意ください。
安全上の注意をおこたると、人が死亡または重傷を負うなどの重大な事故の原因になります。

大地震など、想定外の要因により万が一転倒しても、人的被害が発生しないように設置場所は十分考慮してください。
また、地震発生の際にはすみやかに本製品から離れてください。

第004版　2014年 12月16日発行

安全上のご注意	ご使用の前に必ずお読みください

警告と注意！

警告： この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

注意： この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容および物的損害のみの発生がある内容を示しています。

警告

ディスプレイ本体を取り付ける場合は必ず２人以上で行ってください。
不十分な人数での作業はけがや製品破損の原因となります。

警告

部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下事故やけがの原因となる場合があります。

警告

固定取付用ビスやネジ類にゆるみ、または抜けがあると、金具やディスプレイの落下につながり非常に危険です。また指定された個数のビスおよびネジを確実に使ってください。

警告

ボルトやネジ類は指定の位置に指定の本数を確実に取り付けてください。

警告

開閉するドアや家具などの扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わる場所には設置しないでください。ディスプレイの落下やXPA2Uスタンド本体の破損などにより人が傷害を負う可能性があります。

警告

作業中、各種パーツや工具類に指をはさまないようにご注意ください。
※すべり止めのついた厚手の手袋を着用いただくことをお勧め致します。

警告

スタンドを移動させる場合、スタンドの上の部分に力を入れないでください。
中央部分に手を添え、必ず２名以上で移動作業を行なってください。

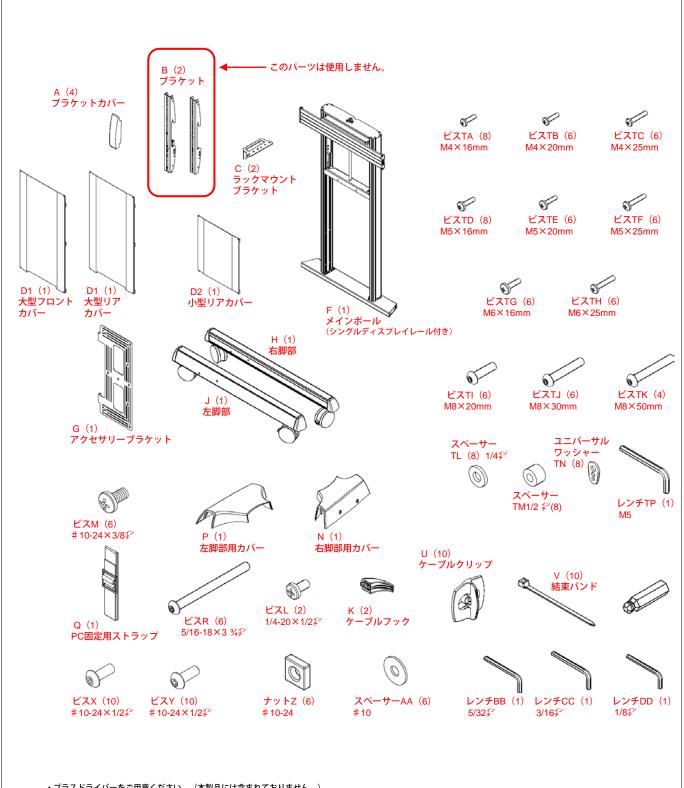
注意

運送による破損の可能性があるため、取付作業を行う前、確実に商品をチェックしてください。

設置の前に

・設置場所について

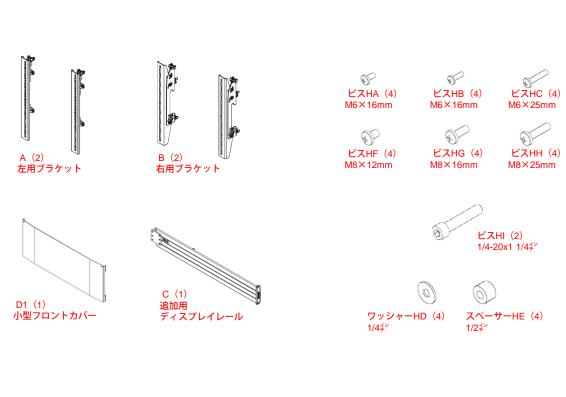
- 本製品は、屋内でご使用ください。
  段差や凸凹のない平らな床に設置してください。
- 人の往来が激しい場所でご使用される場合は、万が一の衝突や転倒を防ぐため本製品に近づかない旨の表示をおこない、脚部に転倒を防止するための砂袋などのおもりを付けるなど併用してください。
- ディスプレイをスタンドに取り付ける際は、必ず２名以上で作業を行い、ディスプレイ側のブラケットが、レールに確実に掛かっていることを確認しながら安全におこなってください。
- 地震など災害が発生した場合は本製品が転倒するおそれがありますので、すみやかに本製品から離れて安全確保につとめてください。

誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行った場合、ディスプレイ本体やXPA2Uスタンド本体の部品等が落下して、重大な事故やけがの原因となることがありますので十分ご注意ください。

・本体寸法図 （単位mm）

462.8
最大800
最小200
1850
400
画面センター
最大高さ
1661.8
878
844
518.9
最大高さ
1877
1472
画面センター
最少高さ
1213.3

・パーツ類（梱包その１／メインポールほか）

・プラスドライバーをご用意ください。（本製品には含まれておりません。）
・各種パーツ、および付属品などの内容は、性能向上および対応範囲の変更等の目的で変更することがあります。

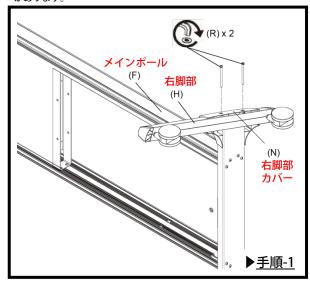
・パーツ類（梱包その２／ディスプレイレール部品ほか）

・プラスドライバーをご用意ください。（本製品には含まれておりません。）
・各種パーツ、および付属品などの内容は、性能向上および対応範囲の変更等の目的で変更することがあります。

●脚部の組立て

▶手順-1

メインポール（F）に右脚部（H）と、右脚部カバー（N）を取り付けます。（付属の六角レンチをご使用下さい）

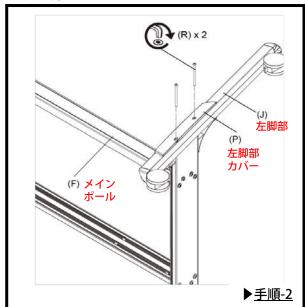
注意

●固定ビス（R）を２個使用して確実に固定してください。
固定が緩いとXPA2Uスタンド本体の破損や転倒事故の原因になることがあります。

▶手順-2

メインポール（F）に左脚部（J）と、左脚部カバー（P）を取り付けます。（付属の六角レンチをご使用ください）

注意

●固定ビス（R）を２個使用して確実に固定してください。
固定が緩いとXPA2Uスタンド本体の破損や転倒事故の原因になることがあります。

注意

●XPA2Uのキャスターは工場生産時にすでに脚部と組みあわせた状態で出荷されていますが、念のため安全確保の目的で脚部とキャスターの固定具合を確認してください。（16ページ・図-33を参照ください。）

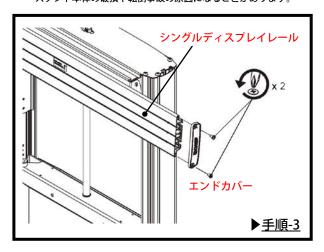
●デュアルディスプレイレールの組立て（準備）

▶手順-3

スタンド本体を床上に自立させたあと、シングルディスプレイレールの右端にとりつけられているエンドカバーを取りはずします。（プラスドライバーをご使用ください）

注意

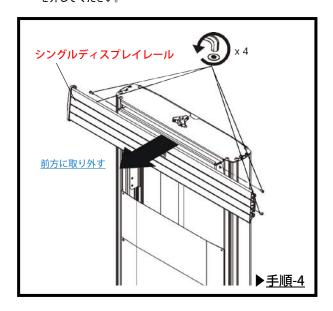
●XPA2Uスタンド本体は凹凸のない水平な安定した床上に自立させた上キャスターにロックをかけてスタンドを動かない状態にしてから作業を行ってください。

●キャスターにロックがかかっていない状態で作業を行いますとXPA2Uスタンド本体の破損や転倒事故の原因になることがあります。

▶手順-4

シングルディスプレイレールをスタンド本体から取り外します。
シングルディスプレイレールの裏に取り付けられているチルトプレートごとを取り外します。（付属の六角レンチをご使用ください）

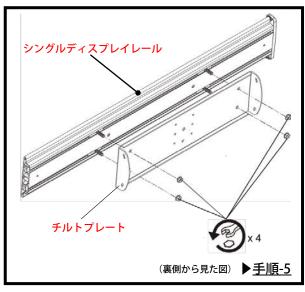
注意

●取り外し用ビスはチルトプレート左右に２個（計４個）あります。

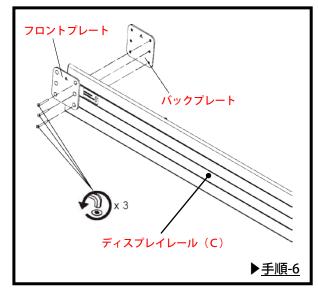
●シングルディスプレイレールが落下しないように注意しながらビスを外してください。

●デュアルディスプレイレールの組立て

▶手順-5

前頁で取り外したシングルディスプレイレールから、チルトプレート本体を取りはずします。（スパナをご使用下さい）

＜作業詳細＞
●ナットを４個取りはずします。

▶手順-6

追加用ディスプレイレール（C）からバックプレートを取りはずします。（付属の六角レンチをご使用ください）

＜作業詳細＞
●ビスを３個取りはずします。

▶手順-7

先に取りはずしたシングルディスプレイレールと、ディスプレイレール（C）を組み合わせます。
図を参考にバックプレート、チルトプレートも組み合わせると「デュアルディスプレイレール」が完成します。
（スパナ、および付属の六角レンチをご使用ください。）

ディスプレイレール（C）
（裏側から見た図）

ビス x 3

ビス
(手順-6で取りはずしたビス)

フロントプレート

※しるしが付いている部分が
上側になります。

シングルディスプレイレール
（裏側から見た図）

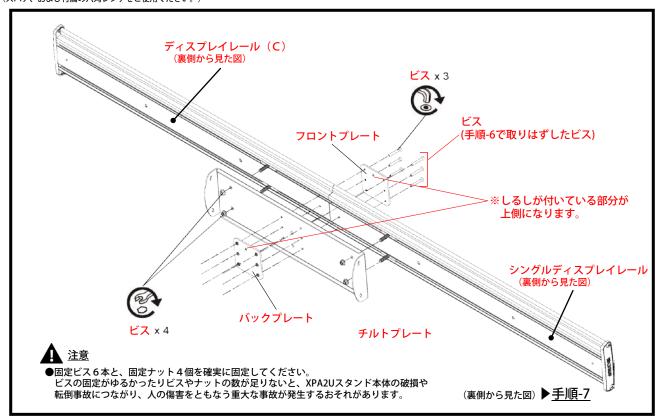
バックプレート

ビス x 4

チルトプレート

注意

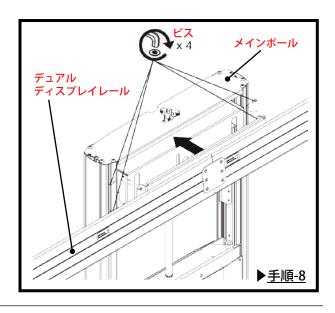
●固定ビス６本と、固定ナット４個を確実に固定してください。
ビスの固定がゆるかったりビスやナットの数が足りないと、XPA2Uスタンド本体の破損や転倒事故につながり、人の傷害をともなう重大な事故が発生するおそれがあります。

（裏側から見た図）▶手順-7

●デュアルディスプレイレールの取り付け

▶手順-8

メインポール（F）にデュアルディスプレイレールを取り付けます。
手順-4で取りはずしたビス４個を使用します。
（付属の六角レンチをご使用下さい）

注意

●ビス４個を使用して確実に固定してください。
固定箇所はチルトプレート左右に２個（計４個）あります。
●デュアルディスプレイレールをしっかりとおさえながらビス固定作業をおこなってください。デュアルディスプレイレール本体が落下しないようご注意ください。
●ビス固定が緩いとXPA2Uスタンド本体の破損や転倒事故につながり、人の傷害をともなう重大な事故が発生するおそれがあります。

●ディスプレイ本体の取り付け（準備）

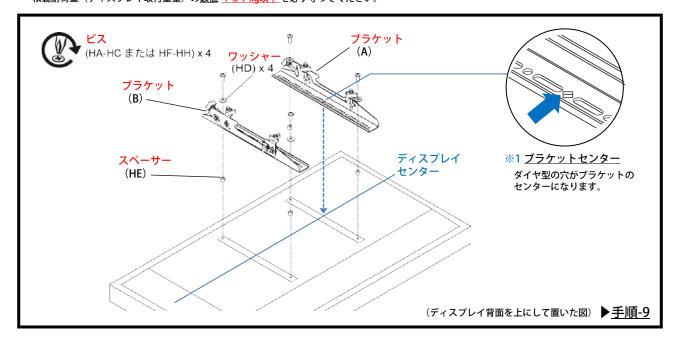
▶手順-9

ディスプレイ本体の裏面に左用ブラケット（A）と右用ブラケット（B）を取り付けます。
固定用のビスは（ＨＡ）～（ＨＣ）または（ＨＦ）～（ＨＨ）またはの中から、ディスプレイ背面の取り付け穴の大きさに合わせて選んでください。（ビスの種類によってスパナ、および付属の六角レンチをご使用ください。）

<作業詳細>

●ブラケットの取り付け位置は、できるだけディスプレイセンターラインにブラケットセンターがくるように調節してください。
（※1　ブラケットセンターの位置にはダイヤ型の穴が開いていますので、それを目印にしてください。）
●ディスプレイの背面に凹凸があり、ブラケットがディスプレイに対して平行に取付できない場合はスペーサー部品（ＨＥ）、またはワッシャー部品（ＨＤ）を使用してブラケットの取り付け高さを調節してください。

注意・警告

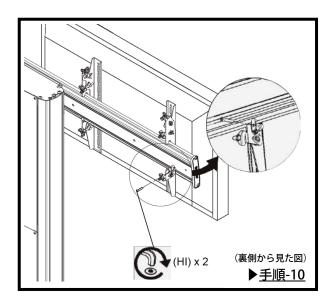
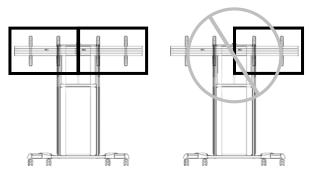
●XPA2Uの積載耐荷重（ディスプレイ取付重量）はディスプレイ２台合計で １３７kg以下 です。
この重量を超えるディスプレイを取り付けたり、ビスの固定がゆるかったりするとXPA2Uスタンド本体の破損や転倒事故につながり、人の傷害をともなう重大な事故が発生するおそれがあります。
積載耐荷重（ディスプレイ取付重量）の数値 １３７kg以下 を必ず守ってください。

●ディスプレイ本体の取り付け

▶手順-10

ディスプレイ本体をXPA2Uスタンド本体に取り付けます。
ブラケット部分をデュアルディスプレイレールに引っ掛けます。

注意

- ●スタンド本体は安定した床上に自立させ、キャスターにロックをかけて、XPA2Uスタンドを動かない状態にしてから作業を行ってください。
- ●キャスターにロックがかかっていない状態で作業を行うとXPA2Uスタンド本体の破損や転倒事故の原因になることがあります。
- ●ディスプレイ本体を引っ掛ける際は、２台のディスプレイを同じタイミングで引っ掛けてください。

  １台のディスプレイだけ引っかかっている状態ですと、スタンド本体の左右の重量バランスがくずれてしまいXPA2Uスタンド本体の破損や転倒事故につながり、人の傷害をともなう重大な事故が発生するおそれがあります。

●ディスプレイ本体を片側だけに引っ掛けたまま放置しないでください。

ディスプレイ本体を引っ掛ける際は、２台のディスプレイを同じタイミングで引っ掛けてください。

１台のディスプレイだけ引っかかっている状態ですと、スタンド本体の左右の重量バランスがくずれてしまい、XPA2Uスタンド本体の破損や転倒事故につながり、人の傷害をともなう重大な事故が発生するおそれがあります。

●XPA2Uスタンド内部に機器を収納する

▶手順-13

ディスプレイスタンド内部にＰＣなどの機器を収納することができます。

収納する機器は９.０kg以下としてください

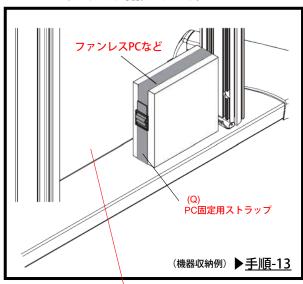
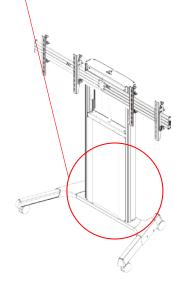
注意

●収納する機器は重さ9.0kg以内としてください。
それ以上の重量の機器を収納すると、XPA2Uスタンド本体の脚部が変形したり、収納機器が破損するおそれがあります。

●収納部にはカバーを付けることができます。
カバーには熱を逃がすための開口部がありませんので、熱がこもってしまい収納機器本体が熱くなってしまうおそれがあります。

●収納機器はファンレス機器や、多くの熱を発しない機器に限定してください。機器が故障するおそれがあります。

●収納機器はＰＣ固定用スＹトラップ（Ｑ）によってXPA2Uスタンド本体に固定することができますが、XPA2Uを移動させることによりストラップがずれてしまう可能性があります。

（機器収納例） ▶手順-13

●アクセサリーブラケットの取り付け

▶手順-14

電源コンセント（ACタップ）などを固定するためのアクセサリーブラケットを取り付けることができます。
（プラスドライバーをご使用ください）

<作業詳細>

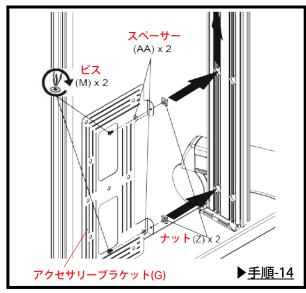
●アクセサリーブラケット（G）はXPA2Uスタンド内部の左右端にあるミゾに取り付けます。

▶手順①
・アクセサリーブラケット本体（G）の固定穴に、ビス（M）とスペーサー（ＡＡ）を通し、ナット（Ｚ）をゆるく仮止めします。

▶手順②
・仮止めしたままスペーサー（ＡＡ）部分を、XPA2Uスタンド本体内部のミゾの丸く開口されている部分に差し込み、上側に引き上げます。

▶手順③
・ゆるく仮止めしてあるビス（M）をしっかりと締めこんで、アクセサリーブラケット（G）を固定します。

▶手順-14

注意

●アクセサリーブラケット（G）にはファンレスPCなどの小型機器を結束バンド（V）やビス（別売り）などで固定することができますが、４.５kgを以上の重量物を搭載すると搭載物の落下や、アクセサリーブラケットのたわみが発生することがあります。

●搭載物の形状によっては、XPA2Uスタンドの高さ調整をした際にその搭載物にスタンド内部の機構が接触する場合があります。
詳しくは15ページ･手順-30をご確認ください。

●XPA2Uスタンド内部にEIA機器を固定収納する

▶手順-16

XPA2Uスタンド内部に最大2UまでのEIAラックマウント機器を固定収納することができます。

収納する機器は９.０kg以下としてください。

＜作業詳細＞

●ラックマウントブラケットはXPA2Uスタンド内部の左右端にあるミゾに取り付けます。

▶手順①

・ラックマウントブラケット（C）の固定穴に、ビス（M）とスペーサー（ＡＡ）を通し、ナット（Z）をゆるく仮止めします。

▶手順②

・仮止めしたままスペーサー（ＡＡ）部分を、XPA2Uスタンド本体内部のミゾの丸く開口されている部分に差し込み、上側に引き上げます。

▶手順③

・ゆるく仮止めしてあるビス（M）をしっかりと締めこんで、EIAラックマウントブラケット（C）を固定します。

注意

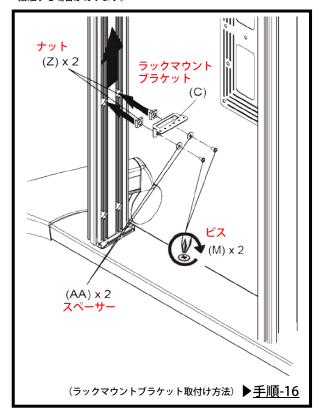
●固定収納する機器は重さ9.0kg以内としてください。
それ以上の重量の機器を固定収納すると、XPA2Uスタンド本体の脚部が変形したり、収納機器が破損するおそれがあります。

●収納部にはカバーを付けることができます。
カバーには熱を逃がすための開口部がありませんので、熱がこもってしまい収納機器本体が熱くなってしまうおそれがあります。

収納機器はファンレス機器や、多くの熱を発しない機器に限定してください。機器が故障するおそれがあります。

●搭載物の形状によっては、XPA2Uスタンドの高さ調整をした際にその搭載物にスタンド内部の機構が接触する場合があります。

固定収納する機器の高さ（タテ方向にEIAマウントされますので実際には機器の奥行寸法）が55センチを超えるとアクセサリーブラケットに接触する場合があります。

（ラックマウントブラケット取付け方法）▶手順-16

●大型フロントカバー（D１）の取り付け

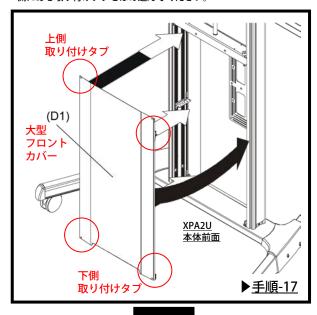
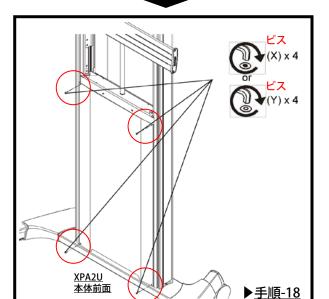
▶手順-17・18

XPA2U本体前面の下側に大型カバー（D１）を取り付けます。
ビス（X）とビス（Y）を使用します。
（付属の六角レンチをご使用下さい）

＜作業詳細＞

●最初に大型フロントカバー（D１）の下側にある取り付けタブをXPA2Uスタンド本体のスロットにはめ込んだあとに、大型カバー（D１）の上側にある取り付けタブをはめ込んでください。

▶手順-17

▶手順-18

●小型フロントカバー（D３）の取り付け

▶手順-19・20

ビスを使用しません。はめ込み式です。

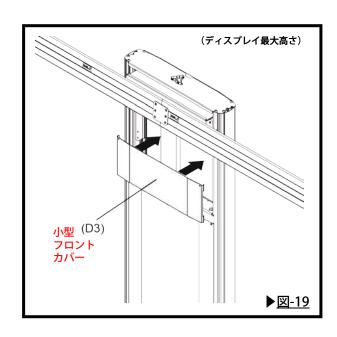
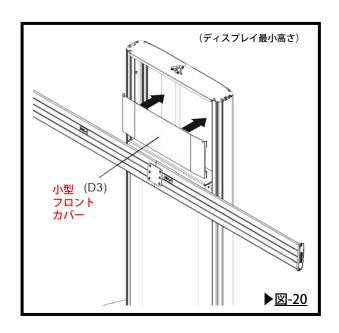
⚠ 注意

●小型フロントカバー（D３）がはめ込まれる部分は、ディスプレイ高さを調整する際の可動部分になっています。

ディスプレイ高さの調整を行なう際、必ず小型フロントカバー（D３）を取り外してからおこなってください。

小型フロントカバー（D３）がはめ込まれた状態のまま、ディスプレイ高さの調整をおこないますと小型フロントカバー（D３）やXPA2Uディスプレイ本体の破損の原因になる場合があります。

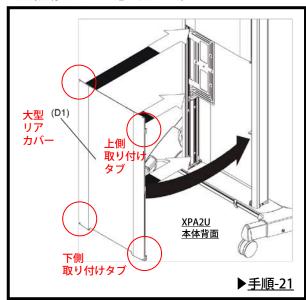
▶図-19

▶図-20

●大型リアカバー（D１）の取り付け

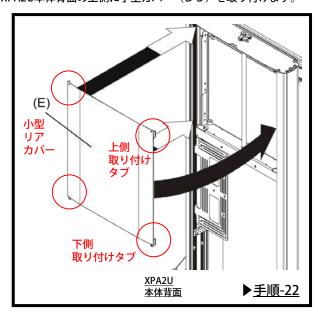
▶手順-21

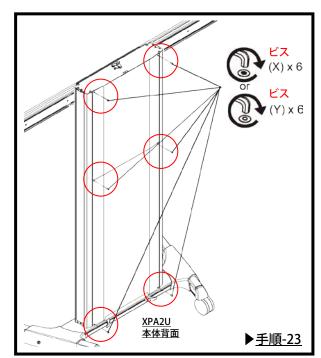
XPA2U本体背面の下側に大型カバー（D１）を取り付けます。

＜作業詳細＞

●最初に大型カバー（D１）の下側にある取り付けタブをXPA2Uスタンド本体のスロットにはめ込んだあとに、大型カバー（D１）の上側にある取り付けタブをはめ込んでください。

●小型リアカバー（D３）の取り付け

▶手順-22

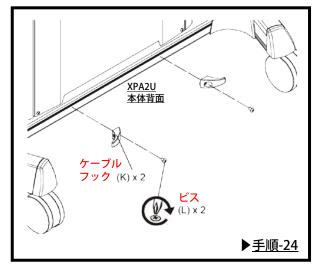
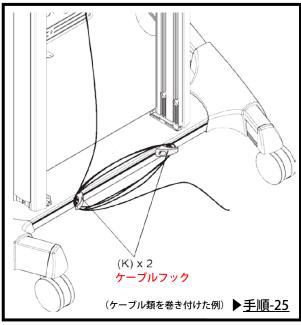
XPA2U本体背面の上側に小型カバー（D３）を取り付けます。

▶手順-23

ビス（X）、ビス（Y）にて大型リアカバー（D１）と小型リアカバーを固定します。（付属の六角レンチを使用します）

●ケーブルフック（K）の取り付け

▶手順-24・25

XPA2U本体背面の下側にケーブルフック（K）を取り付けます。
ビス（L）を使用します。

ディスプレイやXPA2Uスタンド本体内に収納する機器等に接続される各種ケーブル類を巻いておくことができます。

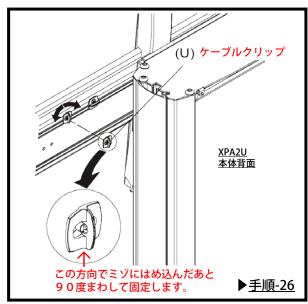
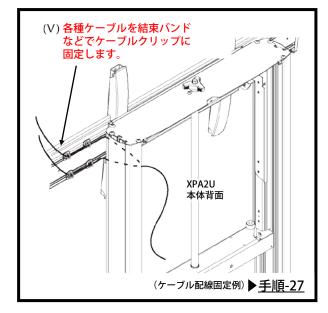
（ケーブル類を巻き付けた例）

●ケーブルクリップ（U）の取り付け

▶手順-26・27

ケーブルクリップ（U）を使うことによって、ディスプレイレールの裏側に各種ケーブル類をきれいにまとめて配線することができます。

ディスプレイレールの裏側のミゾにケーブルクリップをはめ込んだあと、９０度ねじって確実に固定します。

ケーブルクリップと各種ケーブルは結束バンドなどを使って固定します。

（ケーブル配線固定例）

●ディスプレイの高さを調整する

▶手順-28・29

高さ調整ノブをまわすことで、ディスプレイの高さを調整することができます。
高さ調整ノブを左にまわすと高く、右にまわすと低くなります。

＜作業詳細＞

●高さ調整ノブは手回しが可能ですが、ノブの回転が少し重いことから電動ドリルなどの工具をご使用いただくことをおすすめ致します。

※電動ドリルの先に取り付けるソケットサイズは１３mm、または１/２インチのどちらかで適合します。

※最大および最小の高さ寸法については３ページの図面を参照ください。

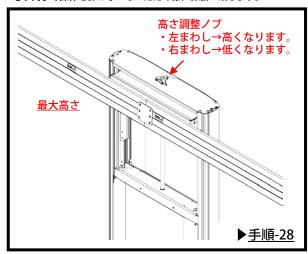
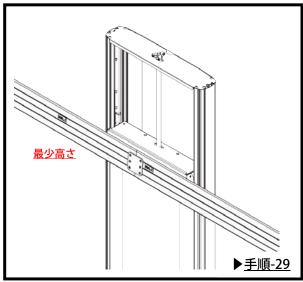
注意

●ディスプレイ高さ調整時に電動ドリルを使用される場合、必ず電動ドリルを両手で確実に持って作業をおこなってください。

高さ調整ノブは非常に固いので、電動ドリルの操作を片手でおこなうと、電動ドリルの回転によって電動ドリル自体が回転を起こし、手をケガするおそれがあります。

必ず両手で操作をおこなっていただく様、お願い致します。

▶手順-28

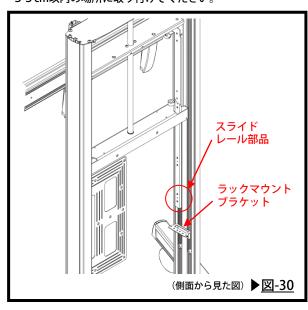
▶手順-29

ディスプレイの高さ調整を電動ドリルでおこなう時はかならず両手で電動ドリルを持って操作してください。

●ディスプレイの高さ調整について（図-30）

注意・警告

ディスプレイ高さを低くしていくと、スライドレール部品がラックマウントブラケット（C）に接触します。（図-30参照）

ラックマウントブラケット（C）を取り付ける位置は底辺から５５cm以内の場所に取り付けてください。

（側面から見た図）▶図-30

●ディスプレイの傾斜角度を調整する（図-31）

チルトプレートの横にあるビスをゆるめることで、ディスプレイの傾斜角度を±３度まで調整することができます。

注意・警告

ビスをゆるめすぎるとビスがチルトプレートからはずれてしまいディスプレイレールとディスプレイが落下するおそれがあります。

大変危険ですのでビスはゆるめすぎず、ディスプレイが取り付けられている状態では絶対にビスをはずさないでください。

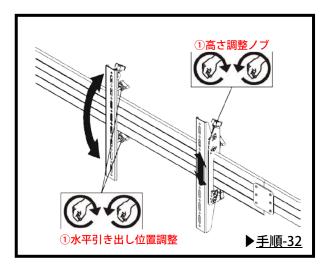
（側面から見た図）▶図-31

●ディスプレイ取付位置の詳細調整

▶手順-32

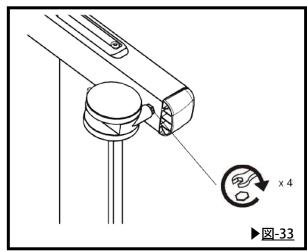
２台のディスプレイの取り付け位置を細かく調整することが可能です。（独立調整機能）

①高さ調整ノブをまわすことで、高さ位置の微妙な調整をすることができます。
②水平引き出し調整ノブをまわすことで、ディスプレイの前後引き出し位置を微妙に調整することができます。

▶手順-32

●キャスターの部品の点検について（図-33）

注意・警告

XPA2Uのキャスターは工場生産時にすでに脚部と組みあわせた状態で出荷されていますが、念のため安全確保の目的で脚部とキャスターがしっかりと固定されているか、スパナなどで確認してください。

▶図-33

●キャスターの部品の点検について（図-34）

注意・警告

XPA2Uスタンド本体を移動させる場合、スタンドの上の部分に力を入れないでください。中央部分に手を添え、必ず２名以上で移動作業を行なってください。

また、XPA2Uスタンド本体に取り付けられているディスプレイ本体をつかんで移動させることもしないでください。

XPA2Uスタンド本体の転倒事故につながり、人の傷害をともなう重大な事故が発生するおそれがあります。

▶図-34